

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針:基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別、 目録番号	図書名称	該当頁					
1	2021/11/4	NS2-添2-001-02	耐震(説明書)(VI-2-1-2)	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.18	弾性設計用地震動Sdについて、Sd-1を設定した理由及び鉛直方向の地震動の設定方法を説明すること。	2022/4/6	弾性設計用地震動Sd-1を設定した理由として、「基準地震動S1も考慮することとするが、基準地震動Ssの係数倍で基準地震動S1の応答スペクトルを包絡することは過大な地震動となり合理的な設計ができない」の記載を追加しました。また、弾性設計用地震動Sd-1の鉛直方向の地震動の設定方法として、「鉛直方向の地震動は、水平方向の2/3倍をおおむね下回らないように設定する」の記載を追加しました。	NS2-添2-001-02改01「VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要」P.18	
2	2022/4/6	NS2-添2-001-02改01	耐震(基本方針)(VI-2-1-6)	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.18	弾性設計用地震動Sdの設定について、設置変更許可段階の経緯を踏まえて説明すること。	今回回答	補足説明資料NS2-補-023-16「弾性設計用地震動Sdの設定について」を追加し、設置変更許可段階にまとめ資料4条別紙19にて説明した内容を整理しました。	NS2-補-023-16「弾性設計用地震動Sdの設定について」	

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震基本方針:基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-001-02改02	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.18	資料内で記載を統一しました。(下線部参照) (旧)・・・図8-8に、弾性設計用地震動Sdと解放基盤表面における地震動の一樣ハザードスペクトルの比較・・・ (新)・・・図8-8に、弾性設計用地震動Sdと敷地における地震動の一樣ハザードスペクトルの比較・・・	2022/7/11	
2	NS2-添2-001-02改02	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.215,216,221,222	図のサイズを適正化しました。	2022/7/11	
3	NS2-添2-001-02改02	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.215,216,220~222	図の凡例を図7-23等に合わせて適正化しました。	2022/7/11	
4	NS2-添2-001-02改02	VI-2-1-2 基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの策定概要	P.221,222	図8-9の名称を、図7-33に合わせて適正化しました。(下線部参照) (旧)弾性設計用地震動Sdの応答スペクトル及び解放基盤表面における地震動の一樣ハザードスペクトルの比較 (新)弾性設計用地震動Sdの応答スペクトルと敷地における地震動の一樣ハザードスペクトルの比較(水平方向) 弾性設計用地震動Sdの応答スペクトルと敷地における地震動の一樣ハザードスペクトルの比較(鉛直方向)	2022/7/11	